

# 人と猫との共生

～人も猫も住みやすいまちへ～

「近所の人に野良猫の餌やりをやめさせたい」「猫のふん尿被害に困っている」などの問い合わせが多く寄せられています。人と猫との共生のために、どうすれば良いか地域で考えてみませんか。☎ 手賀沼課 ☎7185-1484

## 「地域猫」を知っていますか？

### ◎地域猫

特定の飼い主がおらず外で暮らす猫のうち、地域住民の理解・合意のもと、不妊去勢手術や、ふん尿・餌やりなどにより適切に飼養・管理されている猫のことです。過酷な環境のため寿命は約5～6年です。

### ◎地域猫活動

飼い主のいない猫を減らすため、地域住民・ボランティア・行政が協力し、人も猫も暮らしやすいまちづくりを目指す取り組みです。

### ◎なぜこの活動が必要？

猫は愛護動物として親しまれています。一方で、飼い主のいない猫によるふん尿被害などの苦情は多く、住民同士のトラブルに発展することもあります。

地域猫活動では、飼い主のいない猫に不妊去勢手術を行い、地域で適切に管理することで、個体数やトラブルの減少を目指します。

### ◎地域猫の特徴・見分け方

**食事** 決まった時間・場所で食べる

**トイレ** 地域で設置

**耳** 不妊去勢手術済みの場合、耳をV字カットされている  
(カットされていない猫もいる)



### 不妊去勢手術の必要性

猫は1年に2～4回出産でき、1回に約4～8匹の子猫を産みます。生後約7～8カ月で雌は繁殖能力を備え、雄は発情するようになります。不妊去勢手術を行わないと、猫は増え続け、ふん尿や鳴き声などのトラブルの原因となります。

### 不妊去勢手術補助金を交付

市に登録済みの地域猫活動団体に、手術費用の一部を助成しています(条件あり)。詳しくは広報あびこ4月1日号をご覧ください。

### 飼い主のいない猫について

#### ◎世話について

「野良猫に餌をやっている人がいるのでやめさせてほしい」という相談を受けますが、餌を適切にやることでごみ捨て場を荒らさなくなる効果もあります。ただし、餌の放置や後始末をしないなど不適切な餌やりは、他の野生動物や虫などを寄せつける原因になります。

餌をやる場合は、**下記**を徹底してください。

- 不妊去勢手術を行う
- 餌やりは**決まった時間・場所**で、**決まった猫**に与える
- 食後はすぐに片付けて掃除する
- トイレを設置する

#### ◎庭に入ってくるなどでお困りの方

猫が嫌いな臭いや刺激があるもの・嫌がるものを置くことなどが効果的です。猫にとって「居心地の悪い場所」ということを、猫が覚えるまで対策を続けることが大切です。

- 例)・ハッカや香りの強いハーブなどを置く
- ・大きめの砂利を敷く
  - ・かんきつ類の皮をまく



### 地域猫対策ガイドライン

地域猫活動をもっと知りたい・始めてみたい方は、市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。



### 猫の虐待・遺棄は犯罪です！

- ×愛護動物を虐待したり捨てた場合…1年以下の懲役または100万円以下の罰金刑
  - ×愛護動物を殺したり傷つけた場合…5年以下の懲役または500万円以下の罰金刑
- 猫を捨てている人・虐待されている猫を見つけたら、警察に通報してください。

